



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年10月28日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 尊  
 問合せ先責任者 (役職名) グローバル戦略本部財務戦略室長 (氏名) 富田 裕樹 (TEL)052(218)6399  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月9日 配当支払開始予定日 2022年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	279,072	19.0	53,599	58.0	61,715	86.9	42,764	73.7	43,085	72.1	59,827	155.2
2022年3月期第2四半期	234,554	23.8	33,921	102.5	33,022	98.7	24,615	104.2	25,030	100.9	23,444	63.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	211.94	—
2022年3月期第2四半期	123.05	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	876,559	549,874	546,586	62.4
2022年3月期	823,181	517,988	514,317	62.5

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	48.00	—	54.00	102.00
2023年3月期	—	83.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	83.00	166.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	585,800	19.1	112,200	48.6	120,500	44.1	85,000	41.2	418.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	204,175,320株	2022年3月期	204,175,320株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	876,145株	2022年3月期	888,764株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	203,293,379株	2022年3月期2Q	203,425,968株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P. 5 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
要約四半期連結損益計算書	8
要約四半期連結包括利益計算書	10
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)	15
(セグメント情報)	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

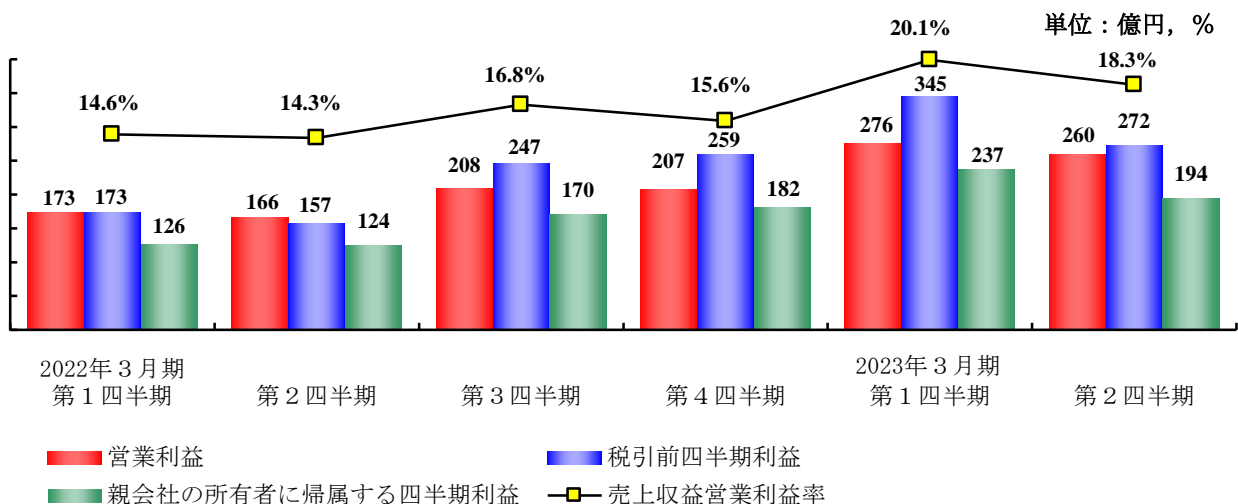
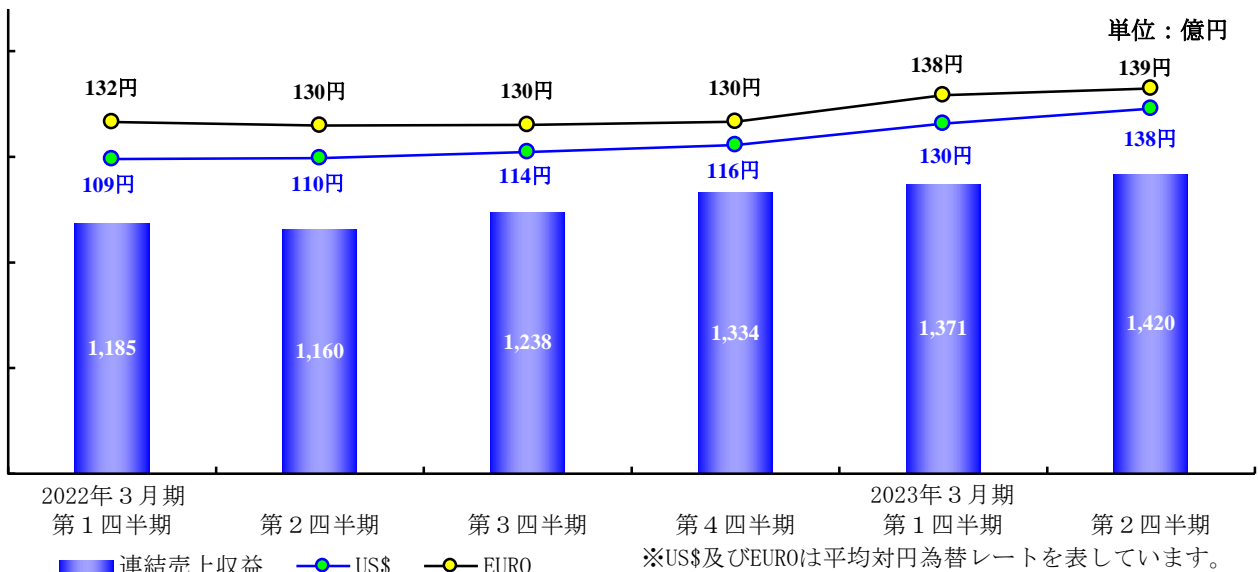
## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における世界経済は、米国及び欧州においては、家計の過剰貯蓄、財政支援策等が個人消費を下支えした結果、コロナ禍で先送りされた投資の再開、デジタル化や脱炭素に向けた取り組みなどにより、雇用・所得環境など、一部に底堅い動きが見られるものの、労働不足・資源高・食糧高を主因とした高インフレや金融引き締めが経済を下押しし、景気の重石となっています。中国においては生産活動の再開や政府の消費刺激策が景気押し上げ要因となるも、一部地域における行動制限の再発動や世界経済の減速を受けて景気は低迷しています。我が国経済においては、活動制限の緩和に伴い個人消費は持ち直しの動きを見せるも、感染再拡大を受け回復ペースは鈍化しました。高水準の企業収益を背景とした旺盛な設備投資や供給制約の緩和に伴う輸出の回復にけん引され、景気は持ち直しの動きを見せる一方、世界経済のリセッション・地政学リスクの高まりによる不確実な状況が続いています。

当社グループの主要な事業基盤である自動車関連事業は、車載向け半導体の供給不足や原材料価格の高騰が当社販売及び利益に影響を与えているものの、新車販売では、車載向け半導体の供給不足やウクライナ問題に伴う市況の混乱、中国のロックダウンによる部品供給の混乱等のマイナス要因に一部改善の兆しが見られ、新車組付け用製品は前年同期比で増加する結果となっています。

半導体製造装置業界においても、ウクライナ問題・インフレの影響、サプライチェーンの混乱による部品不足は継続しているものの、大手ロジック・ファウンドリーの積極的な投資姿勢は維持されており、引き続き高い成長を見込んでいます。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上収益は2,790億72百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益535億99百万円（前年同期比58.0%増）、税引前四半期利益は617億15百万円（前年同期比86.9%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は430億85百万円（前年同期比72.1%増）となりました。

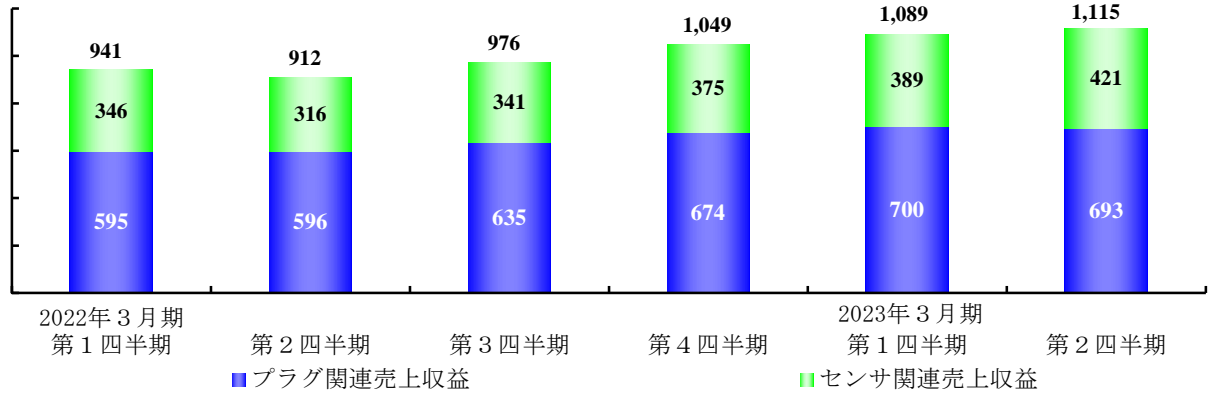


## 〈自動車関連〉

当事業は、車載向け半導体の供給不足や原材料価格の高騰が当社販売及び利益に影響を与えているものの、原材料価格高騰分の価格転嫁や半導体供給不足の一部改善により、新車組付け用製品の販売が好調に推移しています。また、為替市場における急速な円安も当社販売及び利益を押し上げる要因となっており、第2四半期会計期間及び第2四半期累計期間においてはともに前年度を上回る結果となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は2,203億75百万円（前年同期比18.9%増）、営業利益は507億7百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

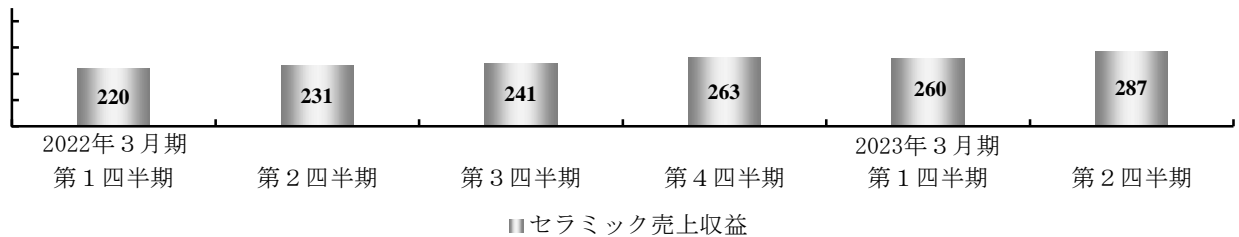
単位：億円



## 〈セラミック〉

当事業は、自動車関連向け機械工具の出荷が回復基調であり、半導体製造装置用部品についても、汎用向けでは半導体製造装置における混乱により、需要に陰りが見られるものの、当社取り扱い製品においては世界的な半導体需要に対応する旺盛な設備投資により堅調に推移しました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は547億8百万円（前年同期比21.5%増）、営業利益は70億37百万円（前年同期比102.5%増）となりました。

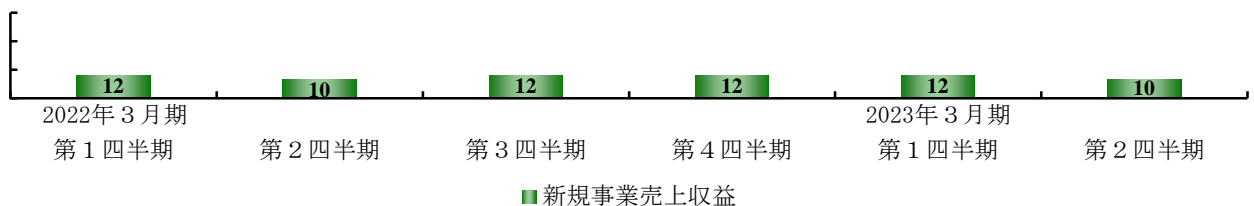
単位：億円



## 〈新規事業〉

新規事業については、当第2四半期連結累計期間の売上収益は22億27百万円（前年同期比1.6%増）、営業損失は62億68百万円（前年同期は60億74百万円の営業損失）となりました。

単位：億円



## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期第2四半期	537,161	339,397	876,559	326,684	549,874
2022年3月期	482,255	340,925	823,181	305,193	517,988

当第2四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比 533 億 77 百万円増加の 8,765 億 59 百万円となりました。これは、主として有形固定資産が減少した一方、営業債権及びその他の債権並びに棚卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比 214 億 91 百万円増加の 3,266 億 84 百万円となりました。これは、主として営業債務及びその他の債務が増加したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比 318 億 86 百万円増加の 5,498 億 74 百万円となりました。これは、主として配当金の支払により減少した一方で、四半期利益の計上による利益剰余金の増加及び為替換算調整の影響によりその他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期第2四半期	26,425	△7,837	△13,655	181,533
2022年3月期第2四半期	21,764	1,766	△45,592	117,338

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比 46 億 61 百万円増加の 264 億 25 百万円となりました。これは、主として法人所得税の支払により資金が減少した一方、税引前四半期利益の増加により資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は 17 億 66 百万円の収入に対し、78 億 37 百万円の支出となりました。これは、主として有形固定資産の売却による収入が増加した一方、有価証券の売却による収入及び満期を迎えた有価証券の償還が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比 319 億 36 百万円減少の 136 億 55 百万円となりました。これは、主として長期借入金の返済による支出が減少したことによるものです。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額 40 億 15 百万円を加算した純額で 89 億 48 百万円増加し、1,815 億 33 百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2023年3月期の予想)

	自動車連		セラミック		新規事業		その他		調整額		連結	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上収益	459,038	(18.4)	118,284	(23.9)	4,822	(4.8)	5,347	(△9.9)	△1,692	(-)	585,800	(19.1)
営業利益	106,802	(43.7)	16,313	(11.1)	△13,039	(-)	2,123	(2,201.3)	-	(-)	112,200	(48.6)
税引前利益											120,500	(44.1)
親会社の 所有者に 帰属する 当期利益											85,000	(41.2)
減価償却費	29,751		7,131		1,718		0		-		38,600	
設備投資額	22,702		8,910		2,138		-		-		33,750	

(注) 1 下期想定為替レート 1 US \$ =145円、1 EURO =142円  
2 括弧内の数値は、対前期増減率を表します。

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年4月28日に公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので上記の通り修正します。業績見通しにおける下期の為替レートは、1 US \$ =145円、1 EURO =142円を前提とします。また、2022年10月28日開催の取締役会において、機械工具事業における IMC International Metalworking Companies B.V. 社との資本業務提携を行うことについて決議し、同日、資本業務提携契約を締結いたしました。なお、本提携が当社の連結業績に与える影響は、軽微なものと見込んでいます。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	172,585	181,533
営業債権及びその他の債権	123,944	133,047
その他の金融資産	15,760	13,220
棚卸資産	156,811	194,028
その他の流動資産	13,154	15,331
流動資産合計	482,255	537,161
非流動資産		
有形固定資産	244,652	239,268
のれん及び無形資産	20,162	23,202
使用権資産	9,955	10,286
持分法で会計処理されている 投資	6,987	7,608
その他の金融資産	44,550	44,307
繰延税金資産	12,864	12,743
その他の非流動資産	1,752	1,980
非流動資産合計	340,925	339,397
資産合計	823,181	876,559



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	53,572	70,376
社債及び借入金	18,601	30,544
その他の金融負債	3,551	3,522
未払法人所得税	19,215	20,386
その他の流動負債	40,664	40,367
流動負債合計	135,607	165,197
非流動負債		
社債及び借入金	136,134	126,658
退職給付に係る負債	21,010	21,445
その他の金融負債	7,486	8,206
繰延税金負債	1,690	1,607
その他の非流動負債	3,264	3,569
非流動負債合計	169,585	161,487
負債合計	305,193	326,684
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	54,684	54,763
利益剰余金	375,968	391,024
自己株式	△1,754	△1,731
その他の資本の構成要素	37,550	54,661
親会社の所有者に帰属する 持分合計	514,317	546,586
非支配持分	3,670	3,288
資本合計	517,988	549,874
負債及び資本合計	823,181	876,559

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	234,554	279,072
売上原価	△157,557	△176,787
売上総利益	76,997	102,285
販売費及び一般管理費	△44,556	△51,071
持分法による投資損益	552	358
その他収益	1,161	2,789
その他費用	△234	△762
営業利益	33,921	53,599
金融収益	1,449	8,758
金融費用	△2,347	△643
税引前四半期利益	33,022	61,715
法人所得税費用	△8,407	△18,951
四半期利益	24,615	42,764
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	25,030	43,085
非支配持分	△415	△321
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	123.05	211.94
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

## 第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	116,010	141,966
売上原価	△78,308	△90,680
売上総利益	37,702	51,286
販売費及び一般管理費	△21,974	△26,428
持分法による投資損益	304	164
その他収益	613	1,209
その他費用	△20	△257
営業利益	16,625	25,974
金融収益	162	1,617
金融費用	△1,078	△361
税引前四半期利益	15,709	27,230
法人所得税費用	△3,436	△7,995
四半期利益	12,272	19,234
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	12,447	19,379
非支配持分	△174	△144
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	61.20	95.32
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	24,615	42,764
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△1,418	△2,260
確定給付制度の再測定	△0	△0
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	0	4
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	△1,418	△2,255
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	423	19,333
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△175	△15
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	247	19,318
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	△1,170	17,062
四半期包括利益	23,444	59,827
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	23,941	60,093
非支配持分	△496	△266

## 第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	12,272	19,234
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△72	△320
確定給付制度の再測定	0	0
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	0	△0
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	△72	△321
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,089	4,909
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△173	△293
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	△2,263	4,615
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	△2,335	4,293
四半期包括利益	9,937	23,528
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	10,183	23,721
非支配持分	△246	△192

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2021年4月1日時点の残高	47,869	54,856	325,187	△1,554	28,518	△6,044
四半期利益			25,030			
その他の包括利益					△1,418	328
四半期包括利益合計	—	—	25,030	—	△1,418	328
自己株式の取得				△494		
剰余金の配当			△7,134			
株式報酬取引		△262		295		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			4,181		△4,181	
所有者との取引額合計	—	△262	△2,952	△199	△4,181	—
2021年9月30日時点の残高	47,869	54,593	347,265	△1,754	22,918	△5,716

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2021年4月1日時点の残高	—	22,473	448,831	2,794	451,626
四半期利益		—	25,030	△415	24,615
その他の包括利益	△0	△1,089	△1,089	△81	△1,170
四半期包括利益合計	△0	△1,089	23,941	△496	23,444
自己株式の取得		—	△494		△494
剰余金の配当		—	△7,134	△144	△7,279
株式報酬取引		—	32		32
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	0	△4,181	—		—
所有者との取引額合計	0	△4,181	△7,596	△144	△7,741
2021年9月30日時点の残高	—	17,201	465,176	2,153	467,329

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2022年4月1日時点の残高	47,869	54,684	375,968	△1,754	22,394	15,156
四半期利益			43,085			
その他の包括利益					△2,255	19,263
四半期包括利益合計	—	—	43,085	—	△2,255	19,263
自己株式の取得				△0		
剰余金の配当			△27,927			
株式報酬取引		79		24		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△102		102	
所有者との取引額合計	—	79	△28,029	23	102	—
2022年9月30日時点の残高	47,869	54,763	391,024	△1,731	20,240	34,420

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2022年4月1日時点の残高	—	37,550	514,317	3,670	517,988
四半期利益		—	43,085	△321	42,764
その他の包括利益	△0	17,007	17,007	54	17,062
四半期包括利益合計	△0	17,007	60,093	△266	59,827
自己株式の取得		—	△0		△0
剰余金の配当		—	△27,927	△115	△28,042
株式報酬取引		—	103		103
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	0	102	—		—
所有者との取引額合計	0	102	△27,825	△115	△27,940
2022年9月30日時点の残高	—	54,661	546,586	3,288	549,874

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	33,022	61,715
減価償却費及び償却費	18,460	19,402
為替差損益(△は益)	1,903	△8,700
受取利息及び受取配当金	△874	△1,230
支払利息	489	607
持分法による投資損益(△は益)	△552	△358
固定資産除売却損益(△は益)	253	△1,161
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	509	1,434
棚卸資産の増減(△は増加)	△19,679	△24,242
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△2,901	△1,282
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	△118	122
その他	△51	△2,196
小計	30,461	44,110
配当金の受取額	693	547
利息の受取額	284	541
利息の支払額	△430	△656
法人所得税の支払額	△9,243	△18,117
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,764	26,425
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	1,342	2,758
有価証券の純増減額(△は増加)	12,000	—
有形固定資産の取得による支出	△13,726	△10,691
有形固定資産の売却による収入	82	3,278
無形資産の取得による支出	△1,513	△1,912
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,677	—
投資有価証券の取得による支出	△489	△1,484
投資有価証券の売却及び償還による収入	6,474	—
その他	272	215
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,766	△7,837
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△18,355	4,710
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△18,000	△6,068
リース負債の返済による支出	△1,468	△1,682
自己株式の取得による支出	△494	△0
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△7,129	△10,999
非支配持分への配当金の支払による支出	△144	△115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,592	△13,655
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△119	4,015
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△22,181	8,948
現金及び現金同等物の期首残高	139,520	172,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	117,338	181,533



**(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

**(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)**

当社グループは、自動車関連事業における過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。当社はこれらについて国及び競争法当局の調査の状況、和解交渉の進展状況及び担当弁護士からの意見聴取等を踏まえて個別にリスクを検討し、将来発生する可能性がある和解金等の損失見込額を費用計上しています。競争法関連費用引当金の残高は、前連結会計年度末において830百万円、当第2四半期連結会計期間末において0百万円です。損失見込額は現時点において入手可能な情報に基づいていますが、見積り特有の不確実性があるため、今後新たな事実が判明した場合等には追加の損失が発生する可能性があります。なお、IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

**(セグメント情報)**

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト				そ の 他 (注) 1	合 計	調 整 額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2	
	自 動 車 関 連	セラミック	新規事業	計					
売上収益									
外部収益	185,285	43,945	2,192	231,423	3,131	234,554	—	234,554	
セグメント間収益	—	1,095	—	1,095	—	1,095	△1,095	—	
収益合計	185,285	45,041	2,192	232,519	3,131	235,650	△1,095	234,554	
セグメント利益 又は損失(△)	36,373	3,475	△6,074	33,774	146	33,921	—	33,921	
金融収益									1,449
金融費用									△2,347
税引前四半期利益									33,022

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計				
売上収益								
外部収益	220,375	53,822	2,227	276,425	2,647	279,072	—	279,072
セグメント間収益	—	886	—	886	—	886	△886	—
収益合計	220,375	54,708	2,227	277,311	2,647	279,958	△886	279,072
セグメント利益 又は損失(△)	50,707	7,037	△6,268	51,476	2,123	53,599	—	53,599
金融収益								8,758
金融費用								△643
税引前四半期利益								61,715

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

## 2023年3月期 第2四半期決算概要〔IFRS〕（連結）

### 1. 当第2四半期累計の業績及び通期の見通し

（単位 百万円、％）

	前第2四半期	当第2四半期	(増減額)	(増減率)	前	期	通	期	予	想	(増減額)	(増減率)
プラグ	119,083	139,347	20,263	17.0%	250,023	290,899	40,876	16.3%				
センサ	66,202	81,028	14,825	22.4%	137,752	168,139	30,386	22.1%				
自動車関連	185,285	220,375	35,089	18.9%	387,775	459,038	71,263	18.4%				
セラミック	45,041	54,708	9,667	21.5%	95,461	118,284	22,822	23.9%				
新規事業	2,192	2,227	35	1.6%	4,600	4,822	221	4.8%				
その他	3,131	2,647	△483	△15.5%	5,934	5,347	△586	△9.9%				
調整額	△1,095	△886	209	—	△2,038	△1,692	346	—				
<b>売上収益</b>	<b>234,554</b>	<b>279,072</b>	<b>44,517</b>	<b>19.0%</b>	<b>491,733</b>	<b>585,800</b>	<b>94,066</b>	<b>19.1%</b>				
自動車関連	36,373	50,707	14,333	39.4%	74,342	106,802	32,460	43.7%				
セラミック	3,475	7,037	3,561	102.5%	14,683	16,313	1,629	11.1%				
新規事業	△6,074	△6,268	△193	—	△13,605	△13,039	566	—				
その他	146	2,123	1,976	1,346.1%	92	2,123	2,031	2,201.3%				
<b>営業利益</b>	<b>33,921</b>	<b>53,599</b>	<b>19,678</b>	<b>58.0%</b>	<b>75,512</b>	<b>112,200</b>	<b>36,686</b>	<b>48.6%</b>				
<b>税引前利益</b>	<b>33,022</b>	<b>61,715</b>	<b>28,692</b>	<b>86.9%</b>	<b>83,642</b>	<b>120,500</b>	<b>36,857</b>	<b>44.1%</b>				
<b>親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益</b>	<b>25,030</b>	<b>43,085</b>	<b>18,054</b>	<b>72.1%</b>	<b>60,200</b>	<b>85,000</b>	<b>24,798</b>	<b>41.2%</b>				
<b>1株当たり情報(円)</b>												
四半期(当期)利益	123円05銭	211円94銭			296円04銭	418円04銭						
中間(年間)配当金	48円00銭	83円00銭			102円00銭	166円00銭						
<b>各種指標(%)</b>												
売上収益営業利益率	14.5%	19.2%			15.4%	19.2%						
ROE	—	—			12.5%	15.7%						
ROIC	—	—			7.9%	10.9%						
配当性向	—	—			34.5%	39.7%						
<b>為替レート(円)</b>												
US\$	110円	134円			112円	139円 (※145円)						
EURO	131円	139円			131円	140円 (※142円)						

※ 為替レートにおける通期予想括弧内は下期の想定為替レートを表しています。

### 2. 設備投資額及び減価償却

（単位 百万円）

	前	期	通	期	予	想	(増減額)
自動車関連		21,931		22,702		770	
セラミック		4,527		8,910		4,382	
新規事業		3,130		2,138		△992	
その他		—		—		—	
<b>設備投資額</b>		<b>29,589</b>		<b>33,750</b>		<b>4,160</b>	
自動車関連		29,361		29,751		390	
セラミック		6,837		7,131		294	
新規事業		1,740		1,718		△22	
その他		0		0		0	
<b>減価償却費</b>		<b>37,940</b>		<b>38,600</b>		<b>660</b>	

### 3. キャッシュ・フロー

（単位 百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	(増減額)
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,764	26,425	4,661
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,766	△7,837	△9,603
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,592	△13,655	31,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	117,338	181,533	64,195